

城山公園（堀之内地区）第2期整備基本計画 [概要版]

(1) 整備の基本理念

- ◇松山城跡の確実な保護と次世代への継承
- ◇松山城跡の本質的価値の積極的な公開・活用
- ◇市民をはじめ国民の文化的活動への寄与と保護意識の高揚

(2) 整備の基本方針

- ◇松山城跡の本質的な価値を保存・活用していけるよう、史跡に触れる機会を創出します。
- ◇松山城跡の本質的な価値が正しく認識されるよう、学術調査成果に基づき、これまでの整備と整合性の取れた整備を行います。
- ◇総合公園や歴史公園のほか、学校教育や生涯学習の場、観光資産、緊急避難所など多様な利用を図れる整備を行います。
- ◇松山城跡の景観の保全や眺望のほか、バリアフリーなどにも配慮し、安全で快適に利用できる整備を行います。

(3) 第2期整備の基本的な考え方

- ◇整備対象の時代は、第1期整備と同様「幕末」とし、当時の土地利用等に基づき地区区分し、発掘調査の成果や史料により整備方針を定めます。 ※詳細は下記の整備イメージ図のとおり
- ◇発掘調査が不十分な箇所は、追加調査を行い、改めて整備方法を検討します。
- ◇史跡と都市公園が調和した整備内容とします。

(4) 公開・活用及び管理・運営に関する計画

- ◇発掘調査・整備等の公開・活用
- ◇総合公園・歴史公園としての公開・活用
- ◇学習教育・生涯学習との連携による公開・活用
- ◇観光資産としての公開・活用

【整備イメージ図】

